

# 傷病者の寝かせ方

2018年6月21日

傷病者の寝かせ方にも色々あります、場合に応じた的確な寝かせ方ができるようになりましょう。

意識の有無	<ul style="list-style-type: none"><li>・意識があるとき 本人がいちばん楽だと希望する姿勢で寝かせる。</li><li>・意識がないとき うつぶせ気味の横向きに寝かせ、頭を後ろにそらせる。 上になったひざを軽く曲げ、 からだを安定させる回復体位。</li></ul>
顔色が青白いとき	腰から下を高くする。枕は入れない。
腹を強く打ったとき	ひざの下に毛布やふとんを入れて、ひざを曲げさせる。
頭部のケガ、脳卒中(脳血管障害)の時	頭や肩を少し上げて、顔を横に向け、唾液が口から外に出るようにしておく。